

ようしき第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和4年6月20日

大分県知事 殿



提出者

住 所 大分県速見郡日出町南畑1267番地

氏名 株式会社 協和

代表取締役社長 大嶋秀明

電話番号0977-72-6038

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 協和
事業場の所在地	大分県杵築市相原6-1
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	養鶏業
② 事業の規模	採卵鶏 6万羽
③ 従業員数	3人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	(動物の糞) 自家堆肥化处理

(日本工業きかく A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	【前年度（令和3年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	動物の糞
① 現状	排出量	2.350 t
	(これまでに実施した取組) (動物のふん尿) コンポスト及スクープ式醗酵機	
② 計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	動物の糞
	排出量	2.350 t
(今後実施する予定の取組) (動物のふん尿) 自家堆肥化处理		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし

## (第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1.620 t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1.620 t	t
	(今後実施する予定の取組) 堆肥化		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	750 t	t
	(これまでに実施した取組) (動物のふん尿) 自家堆肥処理		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	735 t	t
	(今後実施する予定の取組) (動物のふん尿) 自家堆肥処理		

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	0 t	0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	全処理委託量	0 t	0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
※事務処理欄			